相談

CONSULTATION

無料の相談窓口をご案内します

●行政相談

行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を促進します。

［インターネットによる相談（二次元コード）も利用できます］

日　時　1/14㈬　午前10時～正午
場　所　みんなんかん、安岐総合支所

日　時　2/18㈬　午前10時～正午
場　所　アストくにさき、武蔵中央公民館
問　大分行政監視行政相談センター　☎097-532-3715

●こころの相談　※3日前までに要予約

こころの悩み、人間関係、家族との問題など、つらい気持ちを伝えてください。

日　時　1/22㈭　正午～午後1時
場　所　東部保健所　国東保健部
申・問　東部保健所　国東保健部　☎72-1127

●行政書士会無料相談　※要予約、1組30分以内

遺言・相続、在留資格、法人設立、各種許可申請など、お気軽にご相談ください。

日　時　1/15㈭　午後1時～3時
場　所　武蔵中央公民館
申・問　大分県行政書士会杵築支部　☎0977-75-8443

日　時　1/21㈬　午後1時30分～4時30分
場　所　ホルトホール大分（大分市金池南1丁目5番1号）
申・問　大分県行政書士会事務局　☎097-537-7089

●成年後見出前相談　※要予約

認知症や障がいのために判断能力が十分でない方に対して、支援制度のご説明などの情報提供を行います。

日　時　1/26㈪　午後2時～4時
場　所　安岐総合支所
申・問　国東市成年後見センターほっとかない　☎68-1976

●消費生活出張相談　※要予約

消費生活に関するトラブルについて、解決に向けた助言や情報提供を行います。
※市観光・地域産業創造課では随時相談をお受けしています。

日　時　1/19㈪　午前10時～正午
場　所　武蔵総合支所
申・問　国東市消費生活センター　☎72-5168

●大分県よろず支援拠点　※要予約

専門家が販路開拓や資金繰りなど、幅広い経営相談に応じます。

日　時　1/21㈬　午前10時～午後4時
場　所　国東市役所
申・問　国東市商工会　☎72-2000

●障がい者福祉相談

障がい者のための総合相談窓口です。ご家族からの相談も可能です。

日　時　2/3㈫　午後1時30分～3時
場　所　みんなんかん

日　時　2/10㈫　午後1時30分～3時
場　所　アストくにさき
問　福祉課　福祉・障がい者支援係　☎72-5164

●民事・家事手続き案内　※前週金曜までに要予約

裁判所の利用や申立手続などについて説明・案内します。

日　時　1/14㈬　午前9時30分～午後3時30分
場　所　アストくにさき
申・問　大分地方・家庭裁判所杵築支部　☎0978-62-2052

【職業相談　－ふるさとハローワーク－】

求人情報の検索や専門相談員による相談と求人応募の紹介状を交付しています。お気軽にご利用ください。130社からの求人情報が出ています（12月1日時点）。詳細は市ホームページをご覧ください。

開庁時間　平日　午前9時30分～午後5時
問　国東地域ふるさとハローワーク　☎72-0952

●てんかん専門相談窓口

てんかんについての電話相談をコーディネーター（看護師）がお受けする無料窓口です。

日　時　平日水曜～金曜　午前10時～午後3時
問　大分県てんかん支援拠点病院事業　☎050-3613-1679

休日当番医

午前8時30分～午後5時　※受診する前に必ず休日当番医へ電話をしてください。

1/11	はるかぜ醫院	国見町大熊毛	89-9414	1/25	末綱クリニック	国東町田深	72-0433
1/12	定村内科医院	安岐町塩屋	67-2127	2/1	むさし整形外科医院	武蔵町古市	69-0171
1/18	国東中央クリニック	国東町北江	73-2200	2/8	牛嶋内科クリニック	武蔵町古市	69-0889

※国東市民病院（☎67-1211）、あおぞら病院（☎72-0455）は救急病院です。

くにさき わくわく コラム

国東半島に7万6千人がやってきた!?

国東市長　松井　督治

国東の吉弘楽、豊後高田の草地おどり、姫島のキツネ踊り、杵築城太鼓、日出のひょっとこ踊りなど、地域の伝統芸能の披露で開幕した「国東半島芸術文化祭2025」。県内外の16名のアーティストが国東半島の歴史と記憶をテーマに作品を制作した「国東半島記憶博物館」、地元のアーティスト35名が作品を展示した「お寺美術館」、障がい者アートの「ピクファ×クニサキアートジャンクジャンクション」と「無邪鬼25」、地域スタッフ35名がつくる「私達写真プロジェクト」、そして、世界を旅する幸福の黄色い子アヒル「国東ラバーダックプロジェクト」など、関連行事を含む多彩なプログラムが51日間にわたって開催され、約76,600人が芸術文化祭を訪れました。

世界各地で展示され、国内では大阪、広島に次いで九州初登場となった迫池の「ラバーダック」には、県内はもとより全国各地から、国東市の人口の2倍を超える見物客が訪れ、駐車場に向かう車の列や会場に向かう人の波は、これまで国東で見たことのない光景でした。会場では愛らしいラバーダックをバックに記念写真を撮る人たちが多く、子どもからお年寄りまで、みんなが笑顔になりました。このラバーダックを起点に、市内の他会場に向かう人も多く、週末の飲食店は盛況だったそうです。

今回の芸術文化祭の目的は、県内外の多くの人に国東半島の現代アートを知ってもらうこと、六郷満山の歴史・文化や豊かな食を体験してもらうこと、そして、子どもや地域の人たちに、国東の素晴らしさを再確認してもらうことでした。

また、今の世界が抱える「排他的・不寛容・分断」を解決するヒントとして、国東半島の神仏習合の寛容性や包摂性の精神を発信しようと設定したテーマ「分かちあう、認めあう、世界は晴れる。」に込められた想いは、さまざまなプロジェクトを通して多くの人々に届いたのではないかと思います。

実行委員会をはじめ協賛企業の皆様、アーティストの皆様、そして会場の提供や運営にご協力をいただいた地域の皆様など、国東半島芸術文化祭を支えてくださったすべての皆様に感謝いたしますとともに、新しい年も「もっと楽しい国東市」を目指します。

シリーズ　くにさき学 ～偉人・芸術編～　国東の偉人

国東市には、江戸時代の自然哲学者として知られる三浦梅園や［　？　］の設計をした吉武東里など多くの先人がいます。彼らの足跡をたどると、「生きるためのたくさんのヒント」を見つけることができます。市内には歴史体験学習館のほか、三浦梅園資料館、山渓偉人館（重光葵記念館）、ふるさと展示館など先人たちの残した資料を展示している施設もあります。また、「ふるさと国東の偉人伝」（編集発行：国東市教育委員会）にも、先人たちの生き方や考え方など、その足跡についてまとめられています。

くにさき学クイズ　［　？　］に当てはまる吉武東里が設計した有名な建物は？

1 三浦梅園旧宅　2 国会議事堂　3 東京タワー　4 別府タワー

答えはコチラ！➡

もっとくにさき！　国東市の公式ソーシャルメディア

＼LINE／　＼Facebook／　＼X（旧Twitter）／　＼Instagram／　＼YouTube／